

問 避難所は立地的、強度的に最適所か

答 現時点では、最適所と考えている



加藤亮輔議員

【災害が予想される時点での広報、避難所対策について】

問 ここ2、3年記録的短時間大雨による被害が各地で多発。防災行政無線の未設置世帯を含め、避難、災害情報を全村民に迅速にできるか心配。未設置世帯に受信機を貸与してはどうか。村民への行政伝達が質量とも大幅に改善もされる。見解は。

答 現在アナログ波を使用、将来的にはデジタル波を考えている。また受信機の保有台数、配布地域を考えれば、現状としては、今の媒体で周知したい。

問 耐震診断で新田、飯森、切久保、落倉公民館、森上

塩島基幹センターは「倒壊する可能性が高い建築物」との結果が出た、なぜ、避難所として使用するのか。

答 現有施設を考えると公民館が考えられる。公的施設であれば、村としての考えを出せるが、これらの公民館も改修予定があり、その辺につきましたは地区の意向を伺いながら決めた。

問 地域で建てた公民館だから地域で工面せよでは納得できない。また、避難所が遠い問題。嶺方区のウイング21、通立の間、青鬼区の北部グラウンド等、2〜3K離れている。夜で大雨の時もある、なぜ屋外を指定したか。

答 距離、屋外の問題は、一旦公民館などに集まって移動するから問題ない、長期的な場合は避難所へ移動する。これは屋内です。地区懇談会の中で協議して決めたので理解を。

問 避難所については多くの

問題点がある。検討委員会を立ち上げては。

答 集落懇談会の中で、もう一度役員と検討したい。

問 ごみ集積場の設置数は

答 不足している

【ごみ処理問題について】

問 行政区加入率、約57%。地区のごみ集積場、原則使用禁止状態の未加入1700世帯の収集方法は。

答 パッカー車待機による積み替え方式が利用でき、ある程度は期待している。

問 大町市の集積カ所は2000カ所。白馬村は、ステーション方式10カ所を含め合計65カ所。世帯割合で、大町市の10分の1。大丈夫か。

答 不足と考えている。区長と相談し、地域の意向を尊重し対応したい。

問 障がい者法定雇用率を満たしていないが

答 来年度は障がい者枠を設けて募集

【障がい者の就労について】
問 障がい者対策の法整備が進む中、村の対応が遅れ

答 仕事の内容、職場環境等を紹介し、応募しやすく整えたい。来年度、障がい者枠で臨時、嘱託職員の募集を考えている。今年度、事務事業量の調査、業務内容を明確にし、積極的に募集を行い、正職員の雇用になればと考えている。



耐震対策も施され安心・安全な堀之内公民館。急がれる、手つかずの未耐震公民館（指定避難所）の整備を。